

2014年度京都造形芸術大学芸術学部通信教育部入学式 式辞

2014年4月13日（日曜日）

尾池和夫

京都造形芸術大学芸術学部通信教育部に入学、あるいは編入学された、1396名の皆さん、大学院芸術研究科修士課程（通信教育）に入学された81名の皆さん、また科目等履修生など130名の方たち、合計1607名（*4月13日現在）の方々のご入学、まことにおめでとうございます。

列席の瓜生山学園の役員、副学長、学部長、研究科長、すべての教職員、在学生とともに、ご入学を心から祝いたします。新入生の皆さんは、日本の各地から、この瓜生山にある京都造形芸術大学を選んで入学して下さった方々です。学習に、あるいは制作に、力一杯とり組んでいただきたく存じます。

今日まで、皆さんは、さまざまの人生経験を積み上げられて来ました。蓄積した智慧に、磨いてきた技術に、さらなる夢を載せて、芸術活動にとり組んでいただきたく存じます。そして、さまざまの困難を克服してのご入学を支援しておられるご家族の皆さまに、あらためて感謝につつ、心からお祝い申し上げます。

この大学の設置者である学校法人瓜生山学園の徳山詳直理事長は今84歳ですが、たいへん元気で学園の基本理念を折にふれて私たちに話し、ますます意気軒昂、芸術の力で世界の平和を実現する夢に向かっていきます。昨年はこの人間館の1階に、「芸術立国之碑」を建立しました。同じ碑を、姉妹大学の東北芸術工科大学にも設置しました。そのもとで京都造形芸術大学の学長をつとめる私は、理事長より10年下の74歳です。毎日、白川通から、59段の大階段を昇って出勤します。84歳と74歳と言いましたが、この通信教育部には、もっと元気な94歳の学生さんがいます。元気に制作に励んでおられます。

皆さんが入学したこの瓜生山学園には、子ども芸術大学という3年制の、母親と子どものための教育プログラムもあり、昨日、12組の親子が入園式を迎えました。学園では、3歳から94歳まで、約8500名が学んでいるのです。

江戸時代の国学者、本居宣長は、賀茂真淵（まぶち）を継承して国学の発展に貢献したと言われていました。宣長は真淵に勧められて、解読不能であった『古事記』を、35年の年月をかけて解読し、真淵の指導を受けながら、『古事記』全編にわたる、全44巻の註釈書である『古事記伝』を著しました。これが国学の元となりました。

江戸時代も、日本人の学習意欲は盛んでしたが、学習は寺子屋などでの通学による授業が基本でした。ところが、本居宣長が賀茂真淵に対面したのは、生涯においてたった一晚だけであり、その他は手紙のやり取りで、宣長は真淵の学問を継承し、発展させました。これはまさに、日本における通信教育の初めであり、その中でスクーリングが1回行われ

たいう実例であります。明治時代になっても通信教育は、あまり盛んではありませんでした。東京専門学校（現在の早稲田大学）が『早稲田講義録』を発行して、貧しい人たちに高等教育を受ける機会を与えたことが知られています。

現在、日本において通信教育は、さまざまな形で盛んに行われています。その中から皆さんは、丁寧で熱意のこもる指導で知られ、沖縄から北海道まで、18歳から94歳まで、文字通り幅広い学生が通う本学の特長を、よくとらえて選んでくださいました。そのことに私はたいへん感謝しています。

今年、京都造形芸術大学のキャンパス整備に着手する年度です。すでに工事の一部が始まっています。この学校法人瓜生山学園は、1975年に京都造形芸術学院となり、1977年の京都芸術短期大学の開設、1991年の4年制大学の開設を経て、今から2年後の2016年度には、学園開設40周年を迎えようとしています。それに向けて今、大規模なキャンパス整備、学生の就業力の育成、また、社会人に対する芸術教育活動の普及と拡大という取り組みを実施しています。

この通信教育部は、1998年に設置されました。開設以来の大きな改革を、2017年度に想定していて、その中期計画を進めています。その第1段階となるのが2015年度改革で、本年度をその準備の年度と位置づけています。具体的には、昨年度から芸術教養学科を展開し、ウェブ科目、スクーリング科目、テキスト科目の総合的な完成を目指しているのです。

一方で、学生の多様な要望にも対応します。ネットワーク環境が未整備の学生さんたち、印刷教材と対面指導を希望する学生さんたち、ネットワーク学習を基本とする学生さんたちなど、学生は多様です。さらに、学生と教職員が出会う場所、学生同士が話せる場所を充実し、新しく各地に展開することも大切であると、私は思っています。それとともに、通信教育部の同窓会の活動も重要と思っています。

姉妹大学である東北芸術工科大学との連携も進めなければなりません。東北芸術工科大学は縄文文化の地である山形市にあり、この京都造形芸術大学は、1300年の歴史を持つ京都盆地にあります。さらに列島を西へたどると、青銅器の西出雲と鉄器の東出雲という、日本海を中心として国家が形成された出雲の地があり、日本海には縄文前期から人が住みつつ、同時に古き時代の都の文化を伝える隠岐諸島があります。また、九州から琉球諸島へ、関東から伊豆マリアナ諸島へ、北海道から北へ、あるいは千島の列島が続く、そのような花綵列島とも呼ばれる弧状列島の大地の仕組みと、日本の歴史の要を結びながら、この通信教育部は、芸術のネットワークを全国展開していく所存です。

これからさらにガイダンスがありますが、皆さんは今日から大学生です。学生証を見せることで学習する人の特別の待遇が受けられます。例えば、旅行には割引があり、キャンパスメンバーシップを契約する美術館や博物館には優待制度があり、多くの場合無料で入

場できます。入学式に出席されたこの機会にも、大いに学生証を活用しながら、学習を深めていただきたいと思います。

皆さんの入学の目的はさまざまですが、その多様性に応えながら、通信教育部の教職員は丁寧な仕事をします。それを大いに活用しつつ、皆さんが励んでくださることを、私は期待しています。それは、学園の教職員の生きがいでもあり、学習でもあるのです。

あらためて、本日の入学式を迎えられた皆さまを学園に歓迎する気持ちを込めて、皆さまのご健康とご活躍を祈り、入学式の私の式辞といたします。

ご入学おめでとうございます。ありがとうございました。